

誘惑に打ち勝つ

2017年2月19日（日）Abri Brancken による礼拝メッセージ

誘惑にあうのは自分だけではないか？と思うかもしれません。

そんなことはまったくありません。

実際は、どんな人でも誘惑にあうのです。あなただけではありません。

それでは、いったい、誘惑とは、どこからやってくるのでしょうか？

私たちが誘惑にあうのは2種類あります。

- 1、サタン（悪魔）や闇の王国（悪魔が支配する王国）から
- 2、私自身の肉の欲から

誘惑は、神様から来るものではありません。

ヤコブ1：13

誰でも誘惑にあった時、神によって誘惑されたと言ってはいけません。神は悪に誘惑されることのない方であり、ご自分でだれを誘惑なさることもありません。

そもそも、誘惑とは何でしょうか？

本来すべきでないことにかかわりたいという思いであり、神様に不従順である結果、得られる褒賞や満足がそこには、必ずあります。

誘惑とは、敵（悪魔）が仕掛けた罠であり、霊的なキリスト中心の人生ではなく、肉的で、罪深い、一時的なこの世の快樂に私達の心を引きよせることを目的とします。

イエス様でさえ、誘惑にあわれました。

ルカ4；1－2

さて、聖霊に満ちたイエスは、ヨルダンから帰られた。そして御霊に導かれて荒野におり、40日間悪魔の試みにあわれた。その間何も食わず、その時が終わると空腹をおぼえられた。

誘惑は、人が創造されたときから、存在した。

創世記 3 : 1

さて、神である主が造られたあらゆる野の獣のうちで、蛇が一番狡猾であった。蛇は女に言った。「あなた方は、園のどんな木からも食べてはならないと、神は、本当に言われたのですか。

誘惑は罪ですか？

誘惑にあうこと自体は罪ではありません。

私たちが誘惑を受けたときにそれを、行動に移したり、または頭の中で想像し続けると罪になります。(エペソ 5 : 9 ガラテヤ 5 : 19 - 23)

神はいつも脱出の道を備えてくださいます。

神はいつも誘惑から逃れる道を備えてくださいます。

どうすれば誘惑を克服できるでしょうか？

- 1、イエス様の手本に習い、聖書の御言葉を宣言する。
- 2、いつも心をみはり、祈る。

マタイ 26 : 41

誘惑に陥らないようにして、目を覚まして、祈っていなさい。心は燃えていても肉体は弱いのです。

- 3、考え方を新しくする ローマ 12 : 1 - 2
- 4、誘惑を受けそうな状況に身を置かない
- 5、誘惑にあったら、すぐにその場を立ち去る、その状況から逃げる。
ヤコブ 4 : 7、箴言 4 : 14 - 15、ヘブル 4 : 15
- 6、御霊と共に歩む。ガラテヤ 5 : 16

結論

第一ペテロ 5 : 8 - 11

身を慎み、目を覚ましていなさい。あなた方の敵である悪魔が、吠えたけるししのように、食い尽くすべきものを探し求めながら、歩き回っています。

固く信仰にたって、この悪魔に立ち向かいなさい。ご承知のように、世にあるあなたがたの兄弟である人々は同じ苦しみを通ってきたのです。

あらゆる恵みに満ちた神、すなわち、あなたがたをキリストにあって、その永遠の栄光の中に招き入れてくださった神ご自身が、あなたがたをしばらくの苦しみのあとで完全にし、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくださいます。

どうか、神のご支配が世よ限りなくありますように。アーメン。